

「富裕層に響く福井の魅力発信」業務委託 企画提案にかかる
回 答 書

質問事項①過去の招致実績について

参考として過去（直近数年分）の招致実績をご教示いただけますでしょうか。

回 答①

令和7年：13社

令和6年以前は仕様が異なります。

質問事項②メディアツアーの実施形式について

仕様書に「メディアツアーを2回以上（嶺北、嶺南で各1回以上）実施」とありますが、行程をまとめて3泊4日等の日程で嶺北・嶺南を巡る形式での実施はご相談可能でしょうか。

回 答②

可能です。

質問事項③情報発信メディアの選定について

仕様書に「発信強化対象メディアは4社以上とし、そのうち、富裕層向け雑誌媒体にて複数ページの発信を1誌以上組み入れること」と記載がありますが、4社選定の上で、1社広告記事タイアップを実施する認識でよろしいでしょうか。

回 答③

参加メディア各社から4社以上選定し、そのうち富裕層向け雑誌媒体にて複数ページの発信を1誌以上組み入れてください。

質問事項④招請メディア数について

招請メディア「10社以上」との仕様書の記載について、これはツアー1回につき10社以上（計20社以上）を指すのか、あるいはツアー2回合計で1

0社以上を指すのか、どちらでしょうか。

回 答④

ツアー2回合計で10社以上です。

質問事項⑤ターゲット層について

本業務で対象とする「富裕層」について、想定する具体的な年収水準や属性（レイヤー）の定義をご教示いただけますでしょうか。あわせて、一般客ではなく富裕層をターゲットとする意図もご教示いただけますと幸いです。

回 答⑤

本県の現状等から、観光客入込数の増加より、観光消費額の向上を第一の目標に観光行政を推進しています。その上で、ターゲットについては、有名観光地を見物する観光ではなく、その土地の歴史的背景や風土、本物の伝統文化体験など、質の高い知的な付加価値を感じる旅を求める層を想定しております。これらの方は、一般的に経済的余裕がある方が多い傾向にあることから、便宜上「富裕層」としており、知人・友人等への口コミによる波及効果が期待されます。なお、年収水準等は特に定めておりません。

質問事項⑥県職員様の同行について

各メディアツアー実施の際、県職員の方の同行は何名程度を想定されていますでしょうか。また、移動のバス等においてメディア関係者と同乗されるかどうかもお知らせください。

回 答⑥

1～2名程度を想定しており、メディア関係者と同乗します。